

平安書道会事務局だより 九十周年特別号

会員の皆さま あけましておめでとうございます。

昨年は、平安書道会創立九十周年の記念の年で、忙しいなかにもにぎやかな一年で、八月の記念公募展と先人の遺墨展、十月の祝賀会と、記念事業が続きました。

平成二十三年は新たに次の十年間の、最初の一步です。楽しく書の道をゆきたいものです。今年も興味深い見学会や、役立つ研修会も年に数回行う予定です。会のホームページをみていただいて大いに参加していただければ幸いです。

総会

一月二十四日、ハートンホテルにて開催、事業報告や決算報告、予算案等の議題を決議したのち、当会顧問の興膳宏先生の講演がありました。干支にちなんだ「虎の話」では、古代中国における人間と虎の不思議な話を聞いて知識欲を満たしたあとは、なごやかな中での懇親会、恒例の福引もあり、番号が読み上げられる度に、会場には楽しそうな歓声があがりました。

春の見学会

〓〓近江の国に、綾村坦園前会長の書をたずねて〓〓

四月十一日、琵琶湖近江今津の阪田様のお宅で、お軸や、折手本など、坦園先生の書をじっくり見せていただきました。琵琶湖の特産、鮎に鮒、うなぎなど琵琶湖の特産のお昼を堪能したあとは、海津大崎の満開の桜を屋形船から遊覧という、大変贅沢な見学会でした。

第九十回公募展覧会

八月十二日から四日間、九十回記念の公募展が岡崎の京都市美術館にて開催されました。

月曜日から搬入、審査、陳列に三日をかけて、本曜日から一般公開です。特に今回は遺墨展も併設されたため、準備に助力していただいた方々は大変でした。猛暑であった今年のなかでも特に盆という時期でしたが、ボストン美術館展覧会が同時期に開催されていたせいもあり、混雑してご迷惑をかけた日もありました。

十四日には授賞式があり、狩野会長の挨拶に続き、植田副会長から賞状の授与がありました。

九十周年ということで一段と多くの秀作が出品され、都賀田久馬理事の講評もありました。



第三十回聚英展

十月二十七日～三十一日に、三条高倉の京都文化博物館にて平安書道会審査員の出品による聚英展が開かれました。こちらも三十回という節目を迎え、五十点という多くの作品が集まり、高品質の作品群に堪能すること



平安書道会 <http://heiansyodoukai.sakura.ne.jp>

遺墨展

平安書道会の先人の遺墨や大変貴重な文房四宝を集めて遺墨展が併設されました。山本竟山、長尾雨山、狩野君山、出雲路春塙など京都を代表する能書家の軸や、日比野五鵬、村上三島、上田星邨など平安書道会で活動された諸氏の作品など五十点近くが一同に集合して、まるで日本書道史の一ページを見るかのように



十月三十一日に七条堀川のリーグ

A wide-angle photograph of a large indoor event space, likely a banquet hall. In the foreground, several round tables are set with white tablecloths, glassware, and bottles, with guests seated around them. In the background, a stage is visible with a large screen displaying a person. A banner hangs above the stage with the text "祝平安書道会90周年記念 賀" (Congratulations on the 90th Anniversary of the Heiwa Shodokai). The room has a high ceiling with recessed lighting and large windows or glass partitions.

開会の辞の後、棉生（わとう）

流吟劍詩舞道家元棉生珠童氏

による祝舞が披露され、参加者一同しばしその流れるような扇の動きに魅了。中西佐智子氏のアイリッシュ・ハープの美しい調べにも心を動かされ、あつという間に時間が過ぎてしまいました。

十一月二十三日 勤労感謝の日、東

福寺山内、正覚庵にて、会の先人追悼法要が行われました。

今年も紅葉の真つ盛りで、東福寺界隈は紅葉狩りの人で混雑していましたが、境内のもみじも真つ赤に色づき、それを目にしながらお茶をいただきますのは、毎年の楽しみです。同庵では午後より筆供養もおこなわれ、役目を終えた筆に対する感謝すると共に、筆作りのために毛を提供してくれた動物達の供養をします。浄火の中に筆を投じ、立ち上る煙のなかで参加者一同、書道の上達を願います。



訃報 岡本星陵氏(三部審査員) 平成二
十二年十月十六日死去されました。ご冥
福をお祈りします。

名簿の訂正がありましたので修正お願
いします。ご迷惑おかけしましたこと
をお詫びいたします。

《速報》来年一月八日より京都国立博物館では「筆墨精神」と題して、中国書画の貴重なコレクションが展示されます。平安書道会の大先輩である篆刻家園田湖城の特別展示も同時開催されます。会では総会一月二十三日に博物館の学芸員をお招きして講演をしていたくことになりました。また二月六日の研修会では、直接博物館でコレクションを見学します。どうぞ、この機会にご参加ください。

追加
会員
西田治美さま
〒606-0011 左京区岩倉西宮田町 18-4
075-724-0101

同右 会員 林 翠汀さま 11-606-0967 左京区松ヶ崎小竹藪町 27-31 075-781-2611

井上外英よしま 075-531-2595

同右 監査三審 武田 韶子さま 075-681-3972



平安書道会事務局